

講義科目名称： 看護援助論Ⅱ

授業コード： 2230100300

英文科目名称： Nursing Care Ⅱ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2学年	1単位	必修
担当教員			
◎岡村典子、川島良子、谷内田潤子、山岸美奈子			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 15時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎岡村 典子 川島 良子 谷内田 潤子 山岸 美奈子</p> <p>【研究室】 216 206 共同研究室 1 共同研究室 5</p> <p>【メールアドレス】</p> <p>実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 ○ 【DP2】 ◎ 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】</p>
------	---

到達目標	<p>1. 看護過程、及び看護過程の各段階について理解する。</p> <p>2. 看護過程を展開する際の基盤となる批判的思考・科学的思考について理解する。</p> <p>3. 事例を通して看護過程の展開を修得する。</p>
------	---

授業概要	<p>看護過程・看護過程の各段階、及び看護過程の基盤となる批判的思考・科学的思考について学ぶ。さらに、事例を用いた看護過程の展開を通して、批判的思考・科学的思考の意義・必要性を理解するとともに、看護過程の修得を目指す。講義は、個人ワーク（毎回の授業における課題への取り組み）、グループワークで進めていく。</p>
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義（対面） 学習課題：看護過程展開の基本的考え方1 学習内容：問題解決思考としての看護過程 看護過程の構成要素、看護過程の各段階 備考：岡村</p> <p>2 授業内容 授業形態：講義（対面） 学習課題：看護過程展開の基本的考え方2 学習内容：批判的思考・科学的思考を基盤とした看護過程 備考：岡村</p> <p>3 授業内容 授業形態：講義（対面） 学習課題：看護の事例展開技術1 学習内容：看護過程におけるアセスメント① 情報収集の枠組み 情報収集の方法 情報の分類・整理 備考：川島</p> <p>4-5 授業内容 授業形態：講義（対面） 学習課題：看護の事例展開技術2 学習内容：看護過程におけるアセスメント② 情報の解釈・分析 備考：川島</p> <p>6-7 授業内容 授業形態：講義（対面） 学習課題：看護の事例展開技術3 学習内容：看護過程におけるアセスメント③ 関連図の記載 看護過程における問題の明確化・目標設定 関連図から導く看護問題の明確化 目標設定 備考：谷内田</p>
------	--

	8 授業内容 授業形態：講義（対面） 学習課題：看護の事例展開技術4 学習内容：看護過程における計画立案 看護過程における実施・評価 備考：山岸
事前・事後学習	事前学習：1年次に学修した「人間のからだと健康の理解」「基礎看護」の科目を復習する。 事後学習：基礎看護学実習Ⅱに向け、当科目の学修内容を再度振り返る。
評価方法、評価基準	期末試験70%：期末試験として、目標達成度を最終的に評価する。 課題20%：課題内容は、学習の進行に応じて講義時に説明する。 学習態度10%：グループワークに主体的・能動的に取り組んでいるかについて評価する。 出席日数が規定に満たない学生は試験を受けることはできない。
必携図書	Virginia Henderson 湯槇ます他訳：看護の基本となるもの，日本看護協会出版会.
参考図書・資料等	任 和子著：実習記録の書き方がわかる看護過程展開ガイド，照林社.
受講、課題、資料配布等のルール	授業は時間の中で順序立てて進めていくため、20分を超える遅刻や途中退席は欠席とみなし、遅刻3回で1時限分の欠席とする。なお、学習課題の順番は変更する場合がある。
教員からのメッセージ	看護実践を裏づける考え方を身につける大切な授業です。しっかりと学んでください。
オフィスアワー	